## 守山まるごと活性化プラン検討委員会 学区別会議 ニュースレター

第4回 学区別会議 [河西学区] 平成 25 年 9 月 25 日(水)午後 7 時から河西会館において、守山まるごと活性化プラン検討委員会の第4回学区別会議を開催しました。

河西学区にお住まいの住民30名で、まず前回会議で出された学区のまちづく りを進めていく上での課題や方向性について、大きな見落としがないかなどふり かえりました。次に、学区のまちづくりの具体的取り組みについて話し合い、最

後に参加者同士で共有しました。

## 学区別会議の様子

■当日のプログラム

①挨拶: 高野学区長より

②内容説明:本日の進め方、第3回検討結果の説明

③テーブルに分かれて意見交換: 『前回会議のふりかえり』、

『学区のまちづくりの取り組みを考える』

**④結果の発表・共有**:テーブル毎で話し合った内容を発表して共有



▲結果を発表してみんなで共有

## テーブル毎に河西学区の『まちづくりの具体的取り組み』について話し合いました





▲テーブル毎に話し合いました

- 5つのテーブルに分かれ、前回会議で出された河西学区のまちづくりを進めていく上での「課題」や「方向性」の確認を行いました。その後、学区の「たからもの」と「課題」を関連づけて、学区のまちづくりの「具体的取り組み」について話し合いました。
- 『学区の課題』としては、特に台風による災害の観点から「水害対策等の防災の取り組みが不十分」の項目で追加意見が出されました。また、課題に対する「方向性・解決策」では、特に地域の『たからもの』に関する項目で意見が出され、妙蓮や遺跡等、水資源・ホタル・桜などの活用・保全に関して追加意見が出されました。
- 『まちづくりの活性化の取り組み』については多くの具体的な アイデアが出され、大きく整理すると「近江妙蓮や川戸、遺跡、 豊かな自然、特色ある農業等、河西学区ならではの『たからも の』や個性を活用した取り組み」「イベントや交流機会の創出

による地域住民の交流促進に関する取り組み」「地域を学び、地域への愛着を醸成する取り組み」といった内容のものが出されました。

O 河西地区では、課題として「世代や地域を越えて集まる場所・イベントが不足」「新旧住民・世代間の交流の希薄化」に関するものが多かったことから、「イベントや交流機会の創出による地域住民の交流促進に関する取り組み」について多くのアイデアが出されました。

■お問い合わせ